

## 食育取り組み事例

団体名	社団法人滋賀県栄養士会
取組の名称	「食育月間」「食育の日」イベント（6月19日）
取組場所	アルプラザ水口 1階食品売り場横通路
取組内容	<p>内 容： 食事バランスチェック&amp;食生活相談コーナー          計って野菜コーナー          血圧、血管年齢測定コーナー          食育コーナー          農政事務所コーナー（パネルの展示。パンフレットの配布、説明。）</p> <p>参加者数： 食事バランスチェック&amp;食生活相談コーナー          計って野菜コーナー          血圧、血管年齢測定コーナー          食育コーナー延べ 参加者数 362人</p> <p>スタッフ：(社)滋賀県栄養士会、滋賀農政事務所、(株)平和堂 アルプラザ野洲</p> <p>概要：イベント会場が食品売りに隣接した通路ということで人通りの多い場所であり、買い物途中のお客様が興味を引きやすかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康チェックコーナーにて血管年齢が測定でき、プリントアウトされたデータを持ち帰ることができる血流測定機に興味を示される方が多かった。</li> <li>・血圧測定 血流測定 食事バランスチェック&amp;食生活相談コーナーの流れが作れた。</li> <li>・イベント実施時間を来店者数の多い時間帯10:00～15:00 11:00～16:00に変更した。</li> <li>・啓発用グッズとして、ポケットティッシュやウェットティッシュが配布できた(健康推進課より)ことなどが参加者数が増えた要因と考えられた。</li> <li>・また、今回も参加者の年齢層はやはり時間的に余裕のある60歳以上の方が多く、男女子どもの割合は、成人男性26%、成人女性71%、子ども3%と、食生活と健康という観点からか女性が多い結果となった。</li> </ul> <p>今回は、機器に人さし指をはさむだけで簡易に血管年齢が測定できる血流測定機を設置した健康チェックコーナーに参加者数が多くみられ、他の3つのコーナーは平均した参加者がみられた。</p> <p>また、昨年度同様、食事バランスチェックコーナーの長机にひろげた「そのまんま料理カード」は、人目を引きやすく媒体としてはかなり有効と思われた。</p> <p>計って野菜コーナーでは、一日の目安となる野菜350gを実際の野菜を使って測定してもらったが、具体的に野菜料理例があった方が家庭にて実践してもらいやすいため、野菜料理の展示があったほうがより良かったという反省点があがった。次回イベントの検討課題としたい。</p>